

# 2013年5月13日(月)\_吉村展子子ども未来局局长との会話

一問一答形式に直してあります。※ 注 ) 注釈つき

詳細は以下の URL をご覧ください。その会話をまとめたものです。以下をまずはご覧ください。これまでのやりとりへの不満から口調が荒くなっている点なども以下をご覧くださいと分かります。

<http://fukuoka-hoikuen.com/iten/fukuokashi-kodomomiraikyoku/>

**Q: 単刀直入に、今回の移転場所は適切であるとお考えですか?**

A: はい。広さに関しては、定員を増やしたかったということで、保育環境として最適かといわれると、都心の保育園なので言われている前面道路の問題が一番、また、避難経路は上手く取れるか?それが二番目で、夜間保育も行うので照明が十分であるのか?の3つかと認識している。

この点は不安要素が残るが、都心であるけれどお子様の保育が出来るという環境は行政として真摯に取り組むべきだと考えている。ただ、場所に関しては都心の天神というところに保育園がほしいということ。職場に近いという理由からお預けになっている方もいる。

しかし、天神そのものの土地が高く、そもそも空気がない。または空いていても、そこは非常に高い。あるいは交渉に非常に時間がかかる。という問題があり私どもも悩んだが、やはり一番天神に近くある一定の広さがあるということで選定をした。

**Q: 選定に悩んだとおっしゃっているのは、この資料ですか?**

A: そうです。土地を探す際に(候補地すべての地主と)交渉はしていないが、見て回り空いているのがここなので、ここを選定した。という経緯があります。

※ 注) 第二委員会に提出したという現地から移転候補地へ変更の面積や場所を示しただけの一枚の紙



**Q: 局長がこの土地のことを知ったのは当然決定前であって、少なくとも 2012 年 7 月以前にご存じでしたよね?**

A: 知っていました。

※ 注) この土地の審議をした福岡市議会第二委員会が 2012/6/26 に開催されたから。実際は 5 月 29 日の訪問で、2011 年 6～7 月にこの土地を選定していたことが分かりました。中央保育園に通わせている保護者がこの場所を知ったのは、2012 年 7 月の西日本新聞での記事が第一報です。

**Q: 移転問題反対の署名が現在 1000 名分程度集まっているが、そのことはご存知ですか?**

A: 知っています。ブログなどを拝見させていただいた。

**Q: 第二委員会に提出した選考資料が紙一枚で、道路事情や周辺状況は全く何も記載がないが、一体その内容で何を考えろというのですか?**

A: 周辺状況がどうこうではなく、ここを候補地として考えているという報告で、第 2 委員会への参加者は局長以下課長までが同席し、報告をしているという形です。

※ 注) こども未来局の局長が周辺環境は二の次だという認識。その後のやりとりで、土地選定において周辺【環境】は考慮されていない事が分かりました。

**Q: 9 億円もの土地購入に際して、議会には周辺状況の報告もしないのですか?**

A: そうです。

※注) 土地に 9 億、上モノまで含めて 15 億のプロジェクトの根幹をなす周辺環境は全く意に介していないし、報告の必要はないと考える姿勢は一般市民感情や、子ども未来局という部局の姿勢として問題ではないのか?

**Q: 仮にこの地に建って事故が起こった時に未来局に責任を訴えるが、責任を取るのですか?**

A: はい、その覚悟はあります。私自身、3 人の子供を預けたということがあり、万一の事故が起こったらどうするのか?という気持ちは良くわかります。

※ 注) 子供の命が何物にも代えがたいという認識が不足していないか?責任を取る覚悟があるなどとはどう考えても口に出来ないしするべきではない。一体、どういう覚悟・感覚なのか真意を疑う。亡くなりました、すみません。では済まない。

**Q 局長は、いろいろな障害があるこの土地が最高だと胸を張って言えるのですか?**

A 言えます。もちろん、この土地が最高だと、完璧であるとは思っていないが、しかし、限られた条件の中では最適であると認識している。

※注) 限られた条件であると言うのは勝手に歪曲された考えであって、場所も方法も他にあることは考慮されてない。

**Q: 隣接のパチンコ店のダクトに関する問題を、問題があるかどうか調べてみようとおっしゃるが、既に土地を購入済みですが、実際に排気に問題があったらどうされるのですか?**

A: どういう状態であるか測定する機器があるはず。問題があればパチンコ店と話し合っ、対策を考えるしかない。

また、実効性は未来局と、パチンコ店での紳士協定的なものにならざるを得ない。

※ 注) 実効性そのものが疑わしいと言わざるを得ない上に、測定する機器があるはず。と回答。あるに決まっているし、そもそもそれがすぐに人体に影響があるかどうか等という結果は問題ではないし、そんなところに排気ダクトが存在すると言うこと自体を疑問視しない所に市民感情とのズレを感じる

**Q：実際に排気を測定して排気の空気に問題があって、しかもパチンコ店が排気のことを言われても対応できない。といった場合どうされますか？**

A：現在、まだ話し合いをしていないのでわかりません。

※ 注) 全く答えになっていない。それでも工事・計画は進めるという。

**Q：交通事情、避難路、照明、排気等の対策をしないといけないと認識しながら、問題が後回して土地の購入や施工業者の入札などがどんどん進むのはなぜですか？**

A：個々の土地を候補地とする中で、いろいろな土地がいくつかあった中で金銭面や天神からの距離を考えてここを選定したわけです。ですから、その中の不安要素をひとつひとつ潰してゆく途中であるということ。

**Q：移転候補地を変更するという考えはないのか？**

A：ありません。なぜならここが最適であると決めたからです。

**Q：そもそも、この土地にしようとしたのは誰ですか？**

A：未来局です。子育て支援部の中（保育課の課長、係長以下5名の計7名）でいくつかの候補地を出して選考した結果です。歩いて調べて、個当たりして言って買えるかどうか調べた結果です。

※ 注) 冒頭において、土地を探す際に全く交渉はしていないが、見て回り空いているのがここなので、ここを選定した。と言っているのに、矛盾が生じる。結局は買えるかどうか調べた。と言う事ではなく6候補地の登記簿から推察したという事でしかなくそれぞれの価格の交渉も見積もり取得もしていない。

**Q：未来局で選考したという経緯（だれが、いつどこで何をしたか）が分かる資料はありますか？**

A：文章で残っているものはありません。

**Q：避難路の問題ですが、避難路とおっしゃるルートは、そもそも隣接する【他人の土地】な訳ですが、そこにビルなどが建つとどうなるのですか？**

A 現在は、隣接する土地に抜けるルートを3つ設定している。もし、建物が建ったら、その建て主と交渉ということになります。

※ 注) 実に場当たりの交渉でしかなく、想像力に欠ける回答と思う。そもそも耐震強度的な問題で建て替えが進むのなら、農民会館は平成27年3月にどうなるのか?調べてもないのか?実に杜撰としか思えない。

**Q：隣接するパチンコ店を抜けるルートを想定しているが、そこは視察されたのか？**

A：拝見しましたが、外部から見ただけなので、詳細についてはわかりません。

避難誘導の経路は作らないといけませんね。ひとつひとつ精査して考えて行かなければいけませんね。

※ 注) パチンコ店を抜けるルートを考えているというが、パチンコ店には客はいないのか?パニックになっている避難訓練も行われていない客に子供のルートだからと確保する余裕や考えを期待するのであろうか?周辺土地を抜けるということは、その全ての認識が同一でないと成り立たない上、非難する必要性が火事、地震と区別できるのか?最悪の複合的な災害をなぜ想定していないのか?

**Q：では、適切な避難誘導経路はどこに作るのか？**

A：そこは、隣接する周りの方とのお話しかありません。ただし、適切に（市民の）税金を使ってでも避難経路は必ず作ります。

※ 注) 「あらゆる面から今回の土地は保育園に適していない」と言っているのに、その土地を選定し購入し

たことを正当化するために、さらに市民の財布に手を突っ込んで、税金をいくら使ってもこの土地を生き残らせ活用しようとする姿勢が問題。未来局のお金ではなく市民の血税です。2億円あれば、150名規模の保育園が建設できるのに、さらに億単位のお金をかけて今回の土地選定を正当化するため、周辺の駐車場（土地）を買おうとするのか？信じられません。

**Q：現在保育園のある児童館の建て替え問題もとん挫しているはずですが、なぜあえて早急に保育園が出て行かなければならないのか？**

**児童館自体、3階までを一般テナントを入所させようなどと考えているからではないのですか？**

A：誰が、そんな話をされたのかわかりません？低層階に民間を入れるという話があります。しかしながら、仮園舎の土地を探すだけでも難しい。そのためには、かなり遠くでないと適地はありません。

**Q：現児童館に隣接している若宮神社に仮園舎は建てられないのですか？**

A：そこには、道路計画があり、仮園舎は建てられません。

**Q：そのおっしゃる道路計画そのものが何十年も前から頓挫していて、土地の買収も全く出来ていないはず。むしろその道路計画そのものが現実的ではないのではないですか？**

**あくまで仮園舎を建てるのでしょうか？**

A：それはその通りです。

※ 注）西通りから天神通りに接合するというこの道路計画そのものが既に40年以上前からの計画で、実際に土地の買収などは1割も行われていないのが事実であって、少なくとも5年10年で道路が出来るとは地元含め市も考えているはずがない。つまり、理由が後付け過ぎ、前の質問ではっきりと理由として述べる事に欺瞞を感じる。

**Q：先ほどの、仮園舎用地を探すだけでも難しい。というお話ですが、誰に何を調べさせたのですか？また、大名小学校跡も仮園舎として活用できるのではないか？という提案をしたが、その場合、内装の改裝行為時に新築と同等の金額がかかります。と言うことをおっしゃるのですが、本当に、新築も仮園舎の改裝もほとんど変わらない5億円という金額がかかるものなんですか？**

**変わらないというならば、それは業者に見積もりを取ったということですか？**

A：無回答

※ 注）配管の取り回しをするために床上げ工事などは必要かもしれないが、とても建築物を建てるのと同額とは思えない。仮園舎を建てるのに、地盤改良や何10メートルも掘る基礎工事をするわけでもなく、まさか鉄筋コンクリート造りのはずもない。その談で行くと、東日本震災の仮設住宅などは全て無意味なものとなるのではないのか？

**Q：なぜ今回、300人にし、(同じ敷地内にかたち上は)2園にするのですか？**

A：さすがに300人という規模になると、目も行き届かなくなるであろうことを考慮し、安全上園長を二人立てて、細かく見られるようにしてリスクを半分に減らすというなかで、それでもトータルのコストを減らすということです。

※ 注 ) 周辺環境的な問題を言っているのに、リスクが半分になるはずがない。300名という規模が保育上、問題があることを認識しておきながら、強引に今回の土地を活用するためにこの中に二園を建てるという詭弁や策をろうすることがおかしいとは思わないのか？二園にするなら、地域を分けて建てた方がリスクも減るし、何より今回のようなリスクの高い土地に大人数を入れリスクを上げる必要性はない。どこの都市に、同じ敷地内に、二園ある園があるのか？

**Q：300人規模にすることが安全上問題だという意識があるのに進めるのですか？**

また、結局はコストの問題なのですか？それならば無理に大きくせずに2つの場所に建てる方が自然であり、別々の土地を購入する方が結果的に安くないのか？

A：そういうおっしゃり方をされると、点在した方がメリットはあると思います。

※ 注) 点在することのメリットを理解し、大規模円のデメリットを理解しているにもかかわらず、点在させることをせず大規模園を作ろうという矛盾。今回は、待機児童解消に向けて他の園でも入所者の増員を計画している。仮に更に増員が必要になる場合、2園であるならばそれぞれの地区での増員もできるが、大規模園にした以上、デメリットが増すのみである。

**Q：では、なぜそういう観点で土地を探さないのですか？**

A：お話の、大名、今泉、天神という土地そのものが高価で適地がなかなかありません。

**Q：未来局の部長、課長は、今泉1、2丁目と警固1丁目しか探していないと言いましたよ。**

A：その通りです。私たちは、今泉1、2丁目と警固1丁目しか探しておりません。中でも大名は更に地価が高いという認識だからです。

※ 注) 大名地区に一切の見積もりもせずに「高いであろう。」と言う予測と、「場所がない。」と言える根拠は一体何なのか？

**Q：普通、こういう土地を探す場合は公募をされるということですが、そういった場合は地価が上がる言いながら、今回はなぜ公募もせずに場所の選定をしたのか？**

A：おっしゃるように、今回公募はしておりません。職員が歩いて探しております。

**Q：土地の選定に対して未来局が調査のために動かした人数を教えてください。**

A：今回は、未来局の整備課の選定で、合計7名です。

**Q：では、他の土地を含めて選考したという資料はありますか？**

A：個別の問題として、誰と、いつという経緯を記したものは残っていません。

※ 注) 残っていないのではなく、誰とも何も交渉をしていない。と言うのだから、選考した資料が存在するはずはない。

**Q：現在のこの問題を局長から市長にお伝え頂いているのですか？最近はいつお会いになりましたか？**

A：ちらっとお会いしたことはあるが、今年に入って仕事上でお会いしたことはございません。しかし、この件については市長室にはこういうブログや声があるとお伝えしています。

※ 注) この問題がおこっているのに、今年に入って市長と相談していないのか？？？

**Q：様々の問題を解決できるとお考えですか？**

A：できます。しかし、具体的な案はこれからです。

※ 注) ここに、実は大問題が隠れているのではないのか？

待機児童問題は市の取り組みの中でもかなり重要な位置にあると言う認識が一般市民にもあるはずで、きっと、市民も、福岡市の問題や課題を挙げてくれればトップ5にも出そうな課題であると思う。

にもかかわらず、本年度に入って、5月中旬まで接触がないと言うのはどういうことなのでしょう？

パフォーマンスではなく、本当に動いていると言えるのか実に疑わしいと言わざるを得ない。